

法科大学院在学生及び修了生向け求人票



企業名	アストモスエネルギー株式会社			所属名	人事総務部（法務担当者）
郵便番号	100-0005	住所	東京都千代田区丸の内 1-7-12	勤務地	東京本社及び全国各支店
電話番号	050-3816-0700		サピアタワー24 階	最寄駅	JR 東京駅から徒歩 1 分
ホームページ	http://www.astomos.jp			雇用形態	正社員
業種	液化石油ガスの輸入・仕入・販売			職種	総合職
従業員(単体)	325 名（2023 年 12 月時点）	従業員(連結)	1,015 名（2023 年 12 月時点）	条件	法科大学院在学生及び修了生（司法試験の可否は問いません）
資本金	100 億円	売上高	5,794 億円（2023 年度）	業務内容	・和文・英文契約書の作成・審査（和文契約がメインとなります） ・法務相談対応、訴訟対応 ・M&A をはじめとするプロジェクト対応 ・会社規程類の整備、社員研修・コンプライアンス研修対応等
事業所	【国内】 札幌・仙台・東京・金沢・名古屋・大阪・広島・松山・福岡 【海外】 ロンドン・アブダビ・シンガポール				
会社情報	【会社概要】 アストモスエネルギーは、出光興産・三菱液化ガス・三菱商事LPGユニットの事業統合により、2006年に設立した世界最大級のLPガス事業会社です。全国2,300万世帯の家庭やオフィス、商業施設、工場で利用されるLPガスを安定的に供給する、社会的使命の高いエネルギー企業です。海外調達・輸入・トレーディング・国内販売を一手に担う元売会社として、世界中で20隻超の大船団を活用し、600万トン以上のLPガスを取り扱う国内シェア24%を誇る企業です。 【会社の特徴】 300人強で約6,000億円を売り上げる少数精鋭だからこそ、若いうちからやりがいのある仕事を任されます。エネルギーならではのダイナミックで使命感と誇りに溢れた仕事があります。 【データで見るアストモス】 以下サイトに平均年収、平均残業時間、平均勤続年数、離職率等のデータを公表しています。 https://www.astomos.jp/recruit/dataview/			配属	人事総務部の法務担当者として初期配属となりますが、本人の素質・希望及び会社の方針に応じて、法的素養が必要とされる法務以外の部門への異動の可能性があります。
				法務体制 求める人材	【法務体制】 ・法務チームは人事・給与・総務・広報・秘書を担当する人事総務部（20 名弱）に属します。 ・現在は、法科大学院出身者 2 名体制で法務業務にあたっています。 ・事業領域は国内外問わず幅広く M&A 等のプロジェクトも増えていることから、法務への相談事項は多岐にわたります。自ら考え積極的に行動することで、成長・評価を実感できる環境です。 ・入社時期によって、他の新卒採用者の同期と一緒に新入社員研修を受講いただく予定です。 【求める人材】 ・専門性を持ちながらも、自社の事業内容や他部署の仕事内容にも好奇心や探求心を持ち、常に「なぜだろう？」と自分で考えて行動できる人 ・他社員とのコミュニケーションや協調性を前提としながらも、熱意をもって主体的に業務に挑戦できる人
初任給	院卒 月給 262,290 円	賞与	約 5.5 ヶ月分	採用予定人数	若干名
昇給	年 1 回	休日	土日祝日、年末年始、創立記念休日	入社時期	2025 年 4 月
就業時間	9 時 00 分～17 時 30 分の実働 7.5 時間（フレックス制度、在宅勤務制度あり）			応募方法	【採用スケジュール】 1. エントリーシート提出及び適性検査受験：24 年 12 月 2 日から 25 年 1 月 9 日 17：00 まで 2. 弊社での書類選考：25 年 1 月 10 日から 25 年 1 月 20 日 3. 面接（一次・二次・最終）：25 年 2 月を予定 ※二次面接通過者にはテストセンターでの学力テストを受験いただきます。 【応募・連絡先】 応募希望者は「人事総務部 法務採用宛（ae.legal@astomos.com）」にご連絡ください。 24 年 10 月以降エントリーシートフォーマット及び Web 適性検査の ID を随時ご案内します。 ※以下の弊社採用サイトに、事業紹介動画、求める人材像の詳細、各部業務や先輩社員の声などの掲載がございますので、是非ともご覧ください。 https://www.astomos.jp/recruit/
選考	1. 書類選考・適性検査 ⇒ 2. 一次面接 ⇒ 3. 二次面接・学力テスト ⇒ 4.最終面接				
諸手当	通勤手当、時間外手当、住宅手当、単身赴任手当等				
保険	健康保険、介護保険、厚生年金保険、雇用保険、労働者災害補償保険				
育児休業制度	あり	介護休業制度	あり		
受動喫煙対策	執務室内禁煙（各フロアに眺望の良い喫煙室あり）				
福利厚生	通勤費全額支給、各種社会保険、企業年金、財形貯蓄、独身寮・借上社宅、ベネフィットワン				
試用期間	6 ヶ月	賃金	月末締め、当月 20 日払い		

THE ASTOMOS PRIDE.

誇りを仕事に。





THE ASTOMOS

PRIDE.

人生の長い時間を賭して行う仕事に
あなたはどんな価値を求めますか
「お金」「安定性」「やりがい」「華やかさ」
あるいは「社会的ステイタス」でしょうか

アストモスエネルギー株式会社
自分自身の努力、成長、能力を以って社会に尽くす
この会社で働く仲間全員が求める価値
それは「仕事への誇り」です

世界のエネルギービジネスの最先端に常に身を置き
時に厳しいリスクやプレッシャーにさらされる
決して誰にでもできる、楽で簡単な仕事ではありません

しかし、その重い責務と引き換えにあなたがこの会社から得られるものは
国、社会、家族、一人ひとりの生活を陰で支え続け
「人々の暮らしを守る」仕事に従事している、というPRIDE = 誇り

THE ASTOMOS PRIDE.

これまでも、そしてこれからも
業界 NO.1 のリーディングカンパニーであり続けるために

アストモスエネルギーは
新たに仲間に加わるあなたと共に
誇りある仕事に邁進していきたいと考えています

社会貢献、自己成長、夢の実現。

ここは、自己実現の場。

誇りを持って

仕事に取り組める場所。

出光興産、三菱液化ガス、三菱商事（LPGユニット）の事業統合により設立された、アストモスエネルギー株式会社。

社員数は現在約350名。売上高は毎年数千億円と国内トップシェア。全国2,300万世帯の家庭やオフィス、商業施設、工場で利用されるLPGを安定的に供給する、社会的使命が高い企業です。

さらにLPG専業会社としては現在世界トップクラスの取扱量（国内輸入、国際トレーディング合計で世界シェア約6%）を誇り、世界が注目する、LPG業界のリーディングカンパニーです。

アストモスエネルギーのサプライチェーン



中東や北米、東ティモール、豪州などの産ガス国からLPGを調達。エネルギーセキュリティ向上のため調達先の多様化に取り組んでいます。



全長230m、最大積載量45,000tを超える大型タンカー。アストモスエネルギーは20隻を超える大船団を駆使し全世界の産ガス国と消費国とを結びます。



輸入したLPGの国内への玄関口。国内シェア約3割を占める貯蔵能力は国内出荷拠点として、また海外トレーディングとの調整機能を担います。



輸入基地から全国5ヵ所ある二次基地（中継基地）へ小型タンカー（内航船）で輸送。LPGの国内安定供給のためにスムーズな輸送が行われます。

挑戦意欲を胸に、さらに豊かな未来を創造する。

石炭、石油、天然ガス、原子力など、生活インフラを支えるエネルギーは時代と共に変化してきました。近年における一番の転換期は東日本大震災。原子力に対する不安が増大し、代替エネルギーへのシフトが加速しました。最近ではクリーンエネルギーが注目されがちですが、当社が扱うLPGもCO2排出量が少なく、災害時に強いエネルギーです。

日本ではLPGの備蓄が定められており、国内への安定供給が我々に課された最大のミッションです。当社は中東、北米、豪州、など、調達先を多様化しリスクを分散することで、紛争や天災などにも左右されないよう、より安全で盤石な供給体制を築いています。

数あるエネルギー企業の中で、調達から輸入、国内販売まで、一貫したサプライチェーンを保有していることは、当

社ならではの強み。物流網も全国に張り巡らされており、災害時でもそのネットワークを活用した迅速な対応ができます。これらを武器に我々はLPGのパイオニアとして、変化するエネルギー業界の最前線で挑戦し続けてきました。

今後はエネルギーの多様化や省エネ、人口減少など、変化する社会環境に対応すべくサービスに付加価値を加えて、生活をより豊かにすることが求められるでしょう。例えば、当社では低・脱炭素化を見据えたLPGのカーボンニュートラル化や、高齢化社会を受けた安全見守りサービスの提供など、その時々ニーズを捕捉した事業展開をしています。「豊かな暮らし」は人それぞれですが、いかなる未来にも寄り添いたい。その想いや熱意を胸に当社の社員は業務に取り組んでいます。

社員の成長に欠かせない要素が挑戦意欲です。当社で



コーポレート本部
人事総務部長
大野 稔明
Toshiaki Ono

はワンランク上のレベルを目標に設定。プロとしての誇りとやりがいを感じながら、自ら考え行動しています。

当社を希望される皆さんにも、ぜひ挑戦意欲を持って臨んで欲しいですね。よりダイナミックな変化が予想されるエネルギー業界で、問題意識を持ちながら、失敗を恐れずチャレンジしてください。当社も事業の多様化に伴い、さまざまな特長と可能性を持った人材が活躍できる環境を整えていきます。我々と一緒に、お客様へ豊かな未来を提供しましょう。

05

二次基地



二次基地（中継基地）は、各地域の充填所や特約店、あるいは直接基地から工場など、お客様の元へLPGを運ぶための出荷拠点となります。

06

陸上輸送



全国1,000台以上の大型ローリーで、出荷拠点から充填所（三次基地）や需要家（工場など）へLPGを輸送。効率的な物流体制づくりも課題です。

07

物流



出荷を待つLPG容器たち。全国23社の物流センターが、家庭用、業務用のお客様へLPGをお届けします。

08

最終消費



こうして遠い海外から長い道のりを経て国内、消費者へ届けられるLPG。家庭や需要家（工場）など、LPGは様々な用途で利用されています。

リーディングカンパニーとしての挑戦

国際事業編

国際的企業として 重責を担う アストモスエネルギー

私たちアストモスエネルギーは、海外からクリーンで低廉な資源を確保するという大きな役割を担いつつ、世界のリーディングカンパニーとしてのプレゼンスを発揮し、事業を展開しています。外航船団を擁して挑むLPGの調達。世界トップクラスの取扱量。そして国際エネルギー企業としての自負と誇り。私たちのワールドワイドな挑戦に終わりはありません。

舶燃料のLPG化に向けた
海外企業との検討開始



国際展示会への
国内元売会社としての初出展



東ティモール産LPGの全量購入



アンゴラ国営
石油会社から
日本向けLPGを
国内で初めて調達

中東産ガス国との安定的な関係構築



*Globally known as a leading company,
we are continuously challenging
to focus on our business
in international LPG market.*

米国西海岸ファンデールから
日本向けLPGを国内で初めて調達



米国産シェールLPGの
調達拡大



新パナマ運河の
商業船通過第1号



リーディングカンパニーとしての挑戦

国内事業編

日本の未来を支える
エネルギー＝LPGの
さらなる需要・販路拡大へ
邁進する

LPG元売事業者として

国内取扱量No.1を誇る

アストモスエネルギー。

高い環境性・利便性を持ち、日々の生活を支え、

更には災害にも強い”LPG”の可能性を追求する。

未来へ向けた私たちの挑戦は続きます。



需要開発
による
LPG拡販



コンサルティング
による
経営改善提案



電力販売への
参入支援

経営者と
様々な課題に
向き合う
提案型営業活動

*Believing unlimited possibilities on its usage,
we will strengthen our LPG domestic business
by stretching our sales channels
with learning from customer demands.*



積極的な
燃料転換
活動

戦略的な
M&Aの展開



安定・安全な
物流網構築



システム導入
による
業務改善



配送業務統合
による
効率化の追求



体系的な
人材育成支援